




令和5年度予算案 記者会見

令和5年2月22日(水)
午後2時～

手をつなぎ 心をつむぐ みどりの清瀬

 清瀬市

令和5年度予算案概要

令和5年度の財政規模



一般会計

323億8,200万円

(前年度比1.2%増↗)

過去2番目に大きい予算規模

令和5年度の財政規模



特別会計

(国民健康保険事業・駐車場事業・介護保険・
後期高齢者医療)

180億6000万円

令和5年度予算案重点項目

令和5年度予算案重点項目



重点項目①

子育てが楽しいと思えるまちに

令和5年度予算案重点項目



重点項目① 子育てが楽しいと思えるまちに

予算額

14,000千円

拡充 インフルエンザ予防接種費助成を18歳までに拡充

(これまで: 中学校3年生相当)

(これまで: 15歳以下)

対象者: 生後6か月以上 **高校3年生相当** の年齢 (**18歳以下**) までの市民

助成回数: 13歳未満は2回、13歳以上は1回まで

助成額: 1回につき上限 **1,700円** **26市で最高額**

■事業スケジュール

令和5年10月15日～令和6年1月31日(予定)

令和5年度予算案重点項目



重点項目① 子育てが楽しいと思えるまちに

新規 0～6歳の子ども1人につき1万円を支給

予算額

42,895千円

(令和4年度補正予算対応)

対象

平成28年4月2日～令和5年4月1日生まれの未就学児を養育している世帯
(令和5年4月1日に市に住民票がある方のみ)

給付額

1人につき1万円

給付方法

▶児童手当受給世帯(特例給付含む)

6月に自動的に振込み

▶その他の世帯

令和5年5月に通知を発送し、令和5年6月から同12月末まで申請があった方から順次振込み

令和5年度予算案重点項目



重点項目① 子育てが楽しいと思えるまちに

新規 チャットツールを使った相談受付を開始

予算額

84千円

子ども家庭支援センターの相談員が携帯する業務用スマートフォンにチャットツールアプリを導入します。

相談受付や面談日程の調整に活用します。

対象者を限定したクローズ型の運用とします。



■事業スケジュール

令和5年4月1日～ 順次運用開始予定

令和5年度予算案重点項目



重点項目②

「ゼロカーボンシティ」の実現

令和5年度予算案重点項目



重点項目② 「ゼロカーボンシティ」の実現

予算額

19,000千円

新規 地球温暖化対策実行計画(区域施策編)を策定

2050年のゼロカーボンシティの実現に向け、市、市民及び事業者における各々の役割に応じた取り組みと目標について示し、温室効果ガス排出量の削減を目指すための指標を設定

■事業スケジュール

令和5年4月～	基礎調査
6月～	庁内・庁外で検討
12月	素案作成
令和6年1月	パブリックコメント実施
3月	計画策定



令和5年度予算案重点項目



重点項目② 「ゼロカーボンシティ」の実現

新規 きよバスにEVバスを導入

予算額

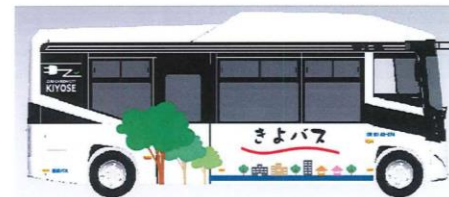
27,000千円

温室効果ガスの
排出削減

目的

市民への環境意識
の啓発

令和6年2月運行開始(予定)



災害時

バスのバッテリーを利用し、スマートフォンや
家電等への電力供給が可能

デザイン案

令和5年度予算案重点項目



重点項目② 「ゼロカーボンシティ」の実現

拡充 太陽光発電機器等の設置補助金を拡充

4月より受付開始

- ・太陽光 上限10万円
- ・エネファーム 上限5万円
- ・蓄電池 上限5万円

市内全域での再生可能エネルギーの利用促進を図る

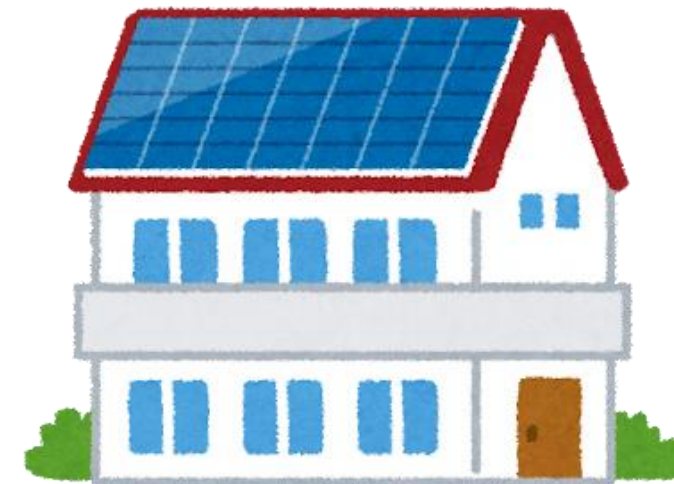
予算額

8,000千円

令和4年度予算額

5,750千円

(12月に予算に到達)



令和5年度予算案重点項目



重点項目② 「ゼロカーボンシティ」の実現

新規 地域農業者支援事業

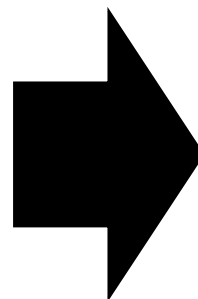
予算額

4,000千円

新たな補助メニュー

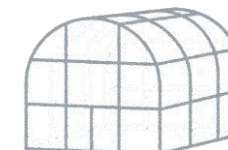
農機具の電動化

ハウス内の環境を可視化
するセンサー・カメラ等の導入



環境に配慮した
農業のDX化
を推進

ハウス内の
環境を可視化



5月までに募集開始予定



令和5年度予算案重点項目



重点項目③

誰もが健康でいきいきと
暮らせるまちに

令和5年度予算案重点項目



重点項目③

誰もが健康でいきいきと暮らせるまちに

新規

ウォーキングマップ & デジタルウォーキングラリー

予算額

4,585千円

健康寿命の延伸を目的とし、健康無関心層を含む市民がウォーキングコースを歩くことによりポイントを獲得し、貯まったポイントは抽選で特産物等が当たるインセンティブ事業を実施します。



■事業スケジュール

令和5年5月～9月

10月～

10月～12月(予定)

ウォーキングコースの設定、ウォーキングマップの作成

ウォーキングマップの配布

デジタルスタンプラリーの実施

令和5年度予算案重点項目



重点項目③

誰もが健康でいきいきと暮らせるまちに

予算額

調整中

新規 带状疱疹予防接種費助成事業

対象者 50歳以上の市民の方

助成対象ワクチン (1) 生ワクチン

商品名 乾燥弱毒生水痘ワクチン「ビケン」

助成額: 3,500円(助成回数1回)

(2) 不活化ワクチン

商品名 シングリックス筋注用

助成額: 1回当たり9,000円(助成回数2回)

■事業スケジュール

今後関係機関との調整を行い、準備が整い次第助成を開始。

令和5年度予算案重点項目



重点項目③

誰もが健康でいきいきと暮らせるまちに

予算額

200千円

新規 がん患者にウィッグ等購入費を補助

がん患者の経済的負担を軽減することでアピアランスケアを促進することを目的とし、がんの治療に伴う脱毛や乳房の切除を行った方を対象としたウィッグ購入及び胸部補整具の経費の補助を行います。

対象者: 令和5年4月以降に購入した方

助成額: 1万円

令和5年度予算案重点項目



重点項目③

誰もが健康でいきいきと暮らせるまちに

予算額

56千円

新規 男性トイレにサニタリーボックスを設置

膀胱がん、前立腺がんの手術を受けた方や加齢に伴う頻尿や尿漏れ等により尿漏れパッドやおむつを使用する方のために、本庁舎内の男子用個室トイレ計16か所に新たにサニタリーボックスを設置します。

■事業スケジュール

令和5年4月 物品選定

令和5年5月 物品設置



本庁舎内設置済みのサニタリーボックス

令和5年度予算案重点項目

重点項目③ 誰もが健康でいきいきと暮らせるまちに

新規 清瀬の^{ハタチ}20歳応援事業

令和6年「清瀬市^{ハタチ}20歳のつどい」の対象者に向けて、式典に参加される際の振袖等を用意することが経済的に困難な方にレンタル費用等の一部を補助し、より多くの方が^{ハタチ}20歳のつどいに参加しやすい環境をつくれます。

■事業スケジュール
令和5年6月頃発表予定

予算額

1,000千円



令和5年度予算案重点項目

重点項目③ 誰もが健康でいきいきと暮らせるまちに

予算額

19,940千円

新規 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所を整備

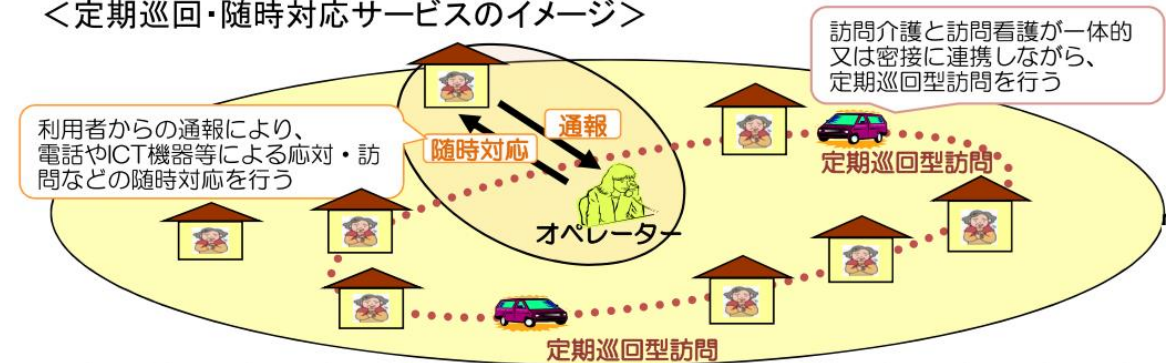
地域密着型サービス整備計画に基づき、定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所を整備します。

定期的な巡回や随時対応の訪問などの体制を整備し、医療や介護を受けながら地域で安心して暮らせるためのサービスです。

■事業スケジュール

- 令和5年5月 事業者公募
- 令和5年6月 事業者選定
- 令和5年7月～ 事業所開設に向けた協議
- 令和5年中 事業開始

<定期巡回・随時対応サービスのイメージ>



令和5年度予算案重点項目



重点項目④

選ばれるまちに

令和5年度予算案重点項目



重点項目④ 選ばれるまちに

新規

清瀬駅周辺の未来構想ビジョン策定に向けた基礎調査を実施

清瀬駅周辺のにぎわいを創出する未来構想を、戦略的に検討するため、土地・建物利用状況、主要な集客施設分布等を把握する基礎調査を行います。調査結果を基に、清瀬駅周辺のまちづくりに関する課題を整理します。

■事業スケジュール

令和5年度中 基礎調査(土地利用関係、道路交通関係等)

予算額

10,000千円



清瀬駅北口



清瀬駅南口

令和5年度予算案重点項目



重点項目④ 選ばれるまちに

新規 けやき通りのランドデザインを策定

清瀬市のメイン通りである「けやき通り」は、安全性を確保するため管理方針に基づき倒木の危険性があるけやきの伐採や樹木の成長過程で生じる枯れ枝及び支障枝のせん定を行っています。

将来にわたり「けやき通り」の景観と安全性を発展的に保全するためのランドデザイン策定に着手します。

予算額

7,500千円



令和5年度予算案重点項目



重点項目④ 選ばれるまちに

新規 清瀬駅100周年記念事業を展開

予算額

5,000千円

令和6年6月に清瀬駅が開業100周年となることに伴い、記念事業の開催に向けた準備を行います。

関係機関や一般市民等で構成する実行委員会を発足し、地域振興につながる記念事業の内容を検討します。

■事業スケジュール

令和5年度 実行委員会発足、記念事業の検討・準備

令和6年度 記念事業の実施



2代目清瀬駅の写真(昭和30年頃)
【清瀬市郷土博物館所蔵】

令和5年度予算案重点項目



重点項目④ 選ばれるまちに

新規 プレミアム付デジタル商品券事業

新型コロナウイルス感染症や原油価格・物価高騰等の影響により減退している市民の消費意欲を喚起し、市内中小企業者等の支援とデジタル化の促進を図るために、清瀬商工会との連携により実施します。

マイナンバーカード所有者にプレミアム率を上乗せすることで、マイナンバーカード普及率の向上も目指します。

■事業スケジュール

7月に購入申込み開始予定

予算額

37,180千円

(令和4年度補正予算対応)



令和5年度予算案重点項目



重点項目④ 選ばれるまちに

拡充 ひまわりフェスティバルを開催

清瀬ひまわりフェスティバルは、市と農地所有者、地域の農業者等と協力し、約24,000㎡の農地に10万本のひまわりの花を咲かせ、豊かな自然環境を守り、周辺地域の農商工振興を図ることで、地域活性化を目指す事業です。

4年ぶりの開催となる本年は、オーバーツーリズム対策及び新型コロナウイルス感染症対策として、新たに事前予約システムを導入するなど、持続可能な清瀬ひまわりフェスティバルの開催を目指します。

■事業スケジュール

令和5年7月中旬～下旬開催予定

予算額

25,000千円



令和5年度予算案重点項目



重点項目⑤

安全安心なまちづくり

令和5年度予算案重点項目



重点項目⑤ 安全安心なまちづくり

新規 消防団に機能別分団を創設

予算額

1,076千円

大規模災害時における消防団の機能向上を図るため、消防ポンプ自動車による消火活動の補助、また重機等の操作により、緊急車両等の通行の確保や人的・物的被害を抑制すること等を目的として機能別分団を創設します。

■事業スケジュール

令和5年度中 団員の募集、採用
令和6年4月1日 運用開始



消防団員のチェーンソー訓練の様子

令和5年度予算案重点項目



重点項目⑤ 安全安心なまちづくり

新規 消防団員の準中型免許取得を助成

平成29年3月12日の道路交通法改正以降に普通自動車運転免許(3.5トン未満)を取得した団員に対し、消防ポンプ自動車の運転に必要な準中型自動車運転免許(5トン未満)を取得するための教習費用を助成します。

■事業スケジュール

令和5年度内において、団員が教習を終了するまで

予算額

478千円



令和4年度に更新した消防ポンプ自動車

令和5年度予算案重点項目



重点項目⑥

市役所改革、自治体DXを推進

令和5年度予算案重点項目



重点項目⑥ 市役所改革、自治体DXを推進

予算額

—

新規 組織を改正①

■経営政策部

行政運営における経営力向上を図るため、企画部を経営政策部と名称を変更します。

合わせて、DX推進課と職員課を総務部から経営政策部に移管し、デジタル活用と職員の意識改革を行政経営としての観点から推進します。

【経営政策部】

- ・未来創造課(マネジメント係、イノベーション推進係、人材育成係)
- ・シティプロモーション課(プロモーション係、市史編さん室、郷土博物館)
- ・財政課(財政係)
- ・DX推進課(DX推進係)



令和5年度予算案重点項目



重点項目⑥ 市役所改革、自治体DXを推進

予算額

—

新規 組織を改正②

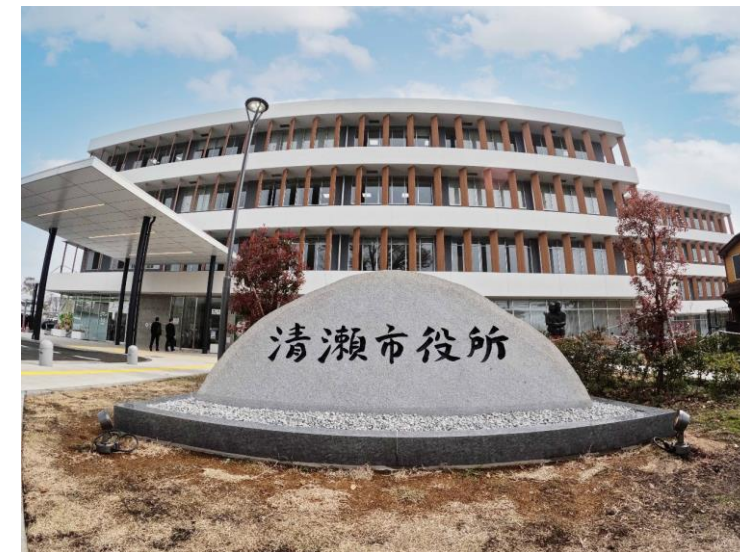
■地域振興部

地域振興部を新設し、地域振興を更に強力に押し進め、活気あるまちづくりを進めます。

産業振興課、市民協働課、男女平等参画センターの3つの課で組織します。

【地域振興部】

- ・産業振興課（農政係、商工係）
- ・市民協働課（協働係、消費生活センター）
- ・男女共同参画センター（ジェンダー平等推進係）



令和5年度予算案重点項目

重点項目⑥ 市役所改革、自治体DXを推進

新規 市議会のペーパーレス化

議会に供する膨大な議案資料をペーパーレス化することで紙資源の縮減を図るとともに、データとしてクラウド上に集積した資料を情報共有するため議員全員にタブレット端末を貸与し、会議を含めて時や場所を選ばずに閲覧できるペーパーレス会議システムを導入して議会運営の効率化と議会活動の更なる活性化を目指します。

■事業スケジュール

令和5年5月	会議システムのプロポーザル実施
6月	タブレット端末の入札、契約
7月～9月	端末納品、キッティング(初期設定等)作業
10月	端末配付
11月	操作講習会、議会運営委員会での実証運用
12月	第4回定例会にて運用開始

予算額

7,887千円

- タブレット端末導入経費
6,726千円(議会事務局)
- ペーパーレス会議システム導入経費
1,161千円(DX推進課)



令和5年度予算案重点項目

重点項目⑥ 市役所改革、自治体DXを推進

予算額

27,455千円

新規 かんたん窓口システムを導入

「かんたん窓口システム」は、窓口タブレットなどを約20台設置し、職員が聞き取りしながら、各種申請を受け付けます。申請する方が、紙の申請書に記載する負担を大幅に軽減します。

手続きでは、運転免許証やマイナンバーカードなどから読み取った氏名、住所、生年月日などの情報をタブレットなどに転記します。

市民課で受け付けする転出入などの手続きだけでなく、福祉、教育など複数にまたがる課の受付業務に導入します。

■事業スケジュール

令和5年4月～10月 システム構築等作業

令和5年11月～ 本稼働



かんたん窓口システムの画面イメージ

その他

その他



株式会社千趣会と「子育て支援の推進に関する連携協定」を締結

本市と株式会社千趣会が相互に連携・協力し、互いの資源やノウハウを有効に活用した協働による子育て支援を推進することで、子育てが楽しいと思えるまちづくりを実現するとともに、相互の発展に寄与することを目指します。

【想定事例】

- (1) 保育園への持ち物を減らす新たな保護者向けサービスの開発
- (2) 産前・産後に役立つ育児用品等の提供、購入支援
- (3) 公立保育園の保育士の人材交流や園児の交流
- (4) 保育園で必要な用品を使い捨てにしない新たなサービスの開発
- (5) 幅広いネットワークを生かした行政情報の発信

■事業スケジュール

令和5年4月以降、第一弾として妊娠届出時や健診受診時に育児用品等の提供を開始



提供品のイメージ

◀株式会社千趣会石田晃一取締役東京本社代表(右)と
澁谷桂司市長



その他

東京都広報コンクールで4年連続入賞

一枚写真部門
二席



「本を読む」に、新しい選択肢。



来館不要、非接触で貸出・返却

電子図書館サービス

4月1日(金)
午前10時
スタート!

東京都広報コンクール
東京都と都内区市町村の行政広報の質的向上と、都と
区市町村との連携による広報活動の充実を図るため実施。
令和4年度の一枚写真部門に「市報きよせ令和4年4月
1日号」が二席に入賞しました。
(令和元年度に初入賞してから4年連続4回目の入賞)

■過去の受賞歴

- ・令和元年度 一枚写真部門 奨励賞
- ・令和2年度 組写真部門 奨励賞
- ・令和3年度 動画部門